

特 67

421

栃木縣內務部第五課長村岡竹之助檢閱

三極栽培要錄

下野三極栽培所藏版

062986-000-8

特67-421

三極栽培要錄

村岡 竹之助/閱

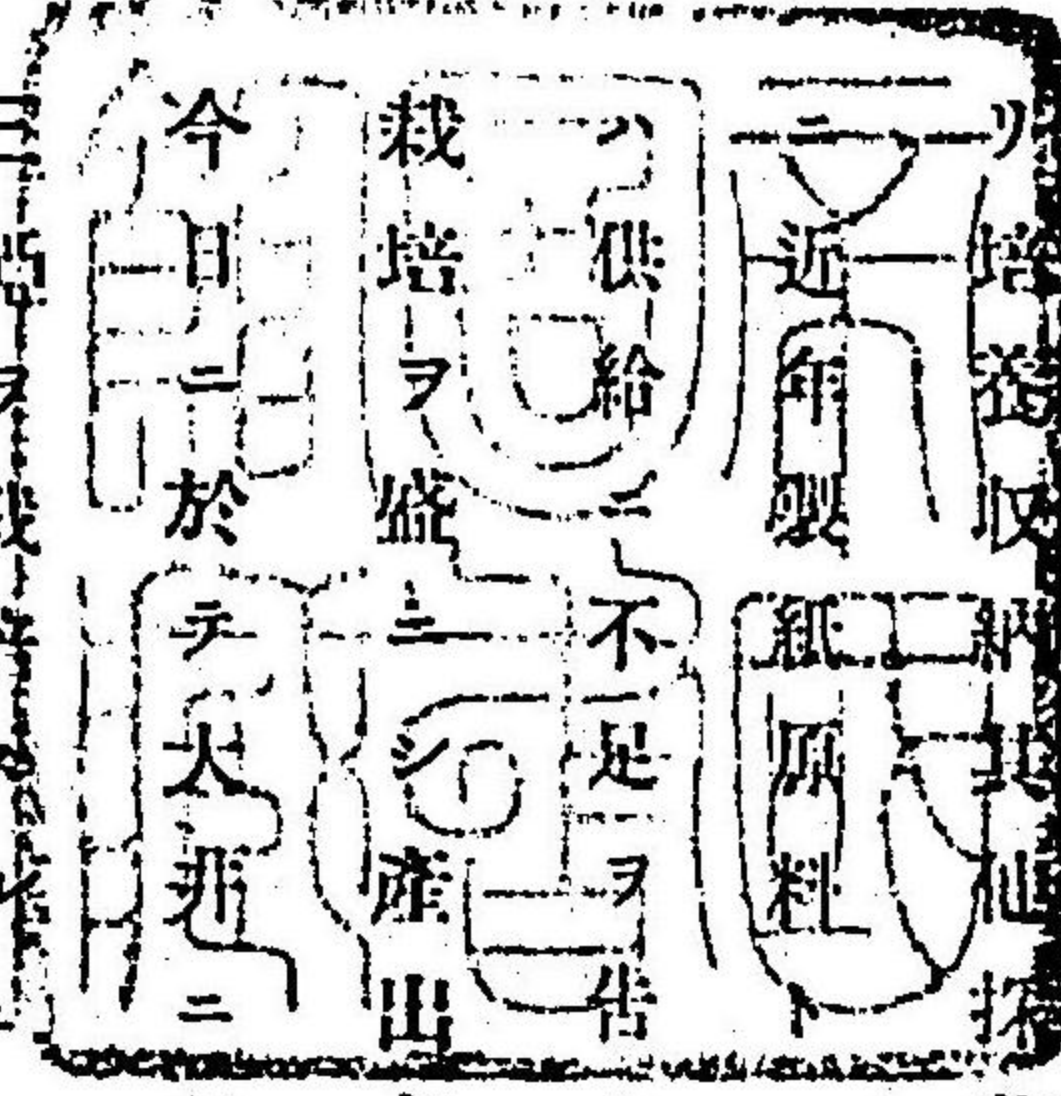
M32

CCA-2065



三 極 栽 培 要 錄

三極ハ最上ノ製紙原料ニシテ栽培耕作肥料等簡易ニシテ製茶若クハ
養蠶ノ如ク短期日間ニ非常ノ繁忙ヲ來スコナク其從業スル時期長ク
亦壯夫ヲ要セス男女老若皆業ニ就クヲ以テ規模ヲ大ニスレバ植附ヨ



リ増進取極其植附新等年中從事スルヲ得極メテ利益アル植物ナリ殊
ニ近年製紙原料ニシテ需用多ク販路極メテ廣シ明治二十九年ノ如キ
ハ供給ニ不足ヲ告ケ價格非常ニ騰貴セリ現今静岡縣下ニ於テ之レカ
栽培ヲ盛ニシテ產出多キニ至リタルモ到底需用ヲ充スニ足ラス宜シク
今日ニ於テ大抵ニ栽培ヲ奨励シ之レカ繁殖ヲ計圖スヘキナリ

三極ヲ栽培スルニハ廣莫ナル山野ト雖モ之レヲ開墾シ直チニ三極ヲ
移植スルモ適地ニ栽培スレハ肥沃ナル土地ト大差ナク收穫スルヲ得
ル故ニ去ル明治二十九年ヨリ此三極ヲ試作スルニ生育良好ニシテ有
名ナル静岡縣ノ產出ニ一步モ讓ル處ナキハ本縣下ノ土地實ニ三極栽



倍ノ好適地ナリ

三極苗木植付法

一苗木植付ハ春三月中旬ヨリ四月中旬迄トス平坦ノ地ナレハ乾燥ノ地ヲ撰ミ畦間三尺五寸ヨリ四尺トシ株ノ距離ハ壹尺五寸トシ

圖ノ如ク壹株ニ苗木貳本ツ、植付ベシ(苗木壹反歩)山間嶮岨ノ場所

距離壹尺八寸ヨリ貳尺位トシ(圖ノ如ク壹本ツ、植付ベシ)

凡苗木壹反歩苗木植付ノ日ハ雨后天ヲ除クノ外

ハ差支ナシ植付ニ注意ヲ缺クハ生育宜シカラズ丁寧ニスベキナ

リ特ニ苗木ノ屈折セサル様注意スベシ

初年ノ耕作

一植付後初メテ耕作スルキハ肥料ヲ施シ(肥料ハ雞糞壹位)苗根へ土ヲ寄

セルヲ可トス耕作ハ植付後卅日ヨリ四十日ヲ經テ薄ク耕鋤シ又五

十日ヲ經テ全様ニ爲スベシ(土用中ハ苗根ニ土ノ)土用後ハ秋彼岸ヲ

期トシ根ヨリ土ヲカキ出シ又四十日程ヲ經テ苗根へ土ヲ寄せベシ

一貳年目ヨリハ年四期ノ耕作ニシテ(壹回ニ壹反歩壹人宛)四期四人ニテ爲ル(壹期ハ四月上旬貳期ハ土用前ニ至リ根元ヘ土ヲ寄セ三期ハ秋ノ彼岸頃ニ土ヲスカシ四期秋ノ土用後ニ土ヲ寄セルヲ耕作ノ良法トス

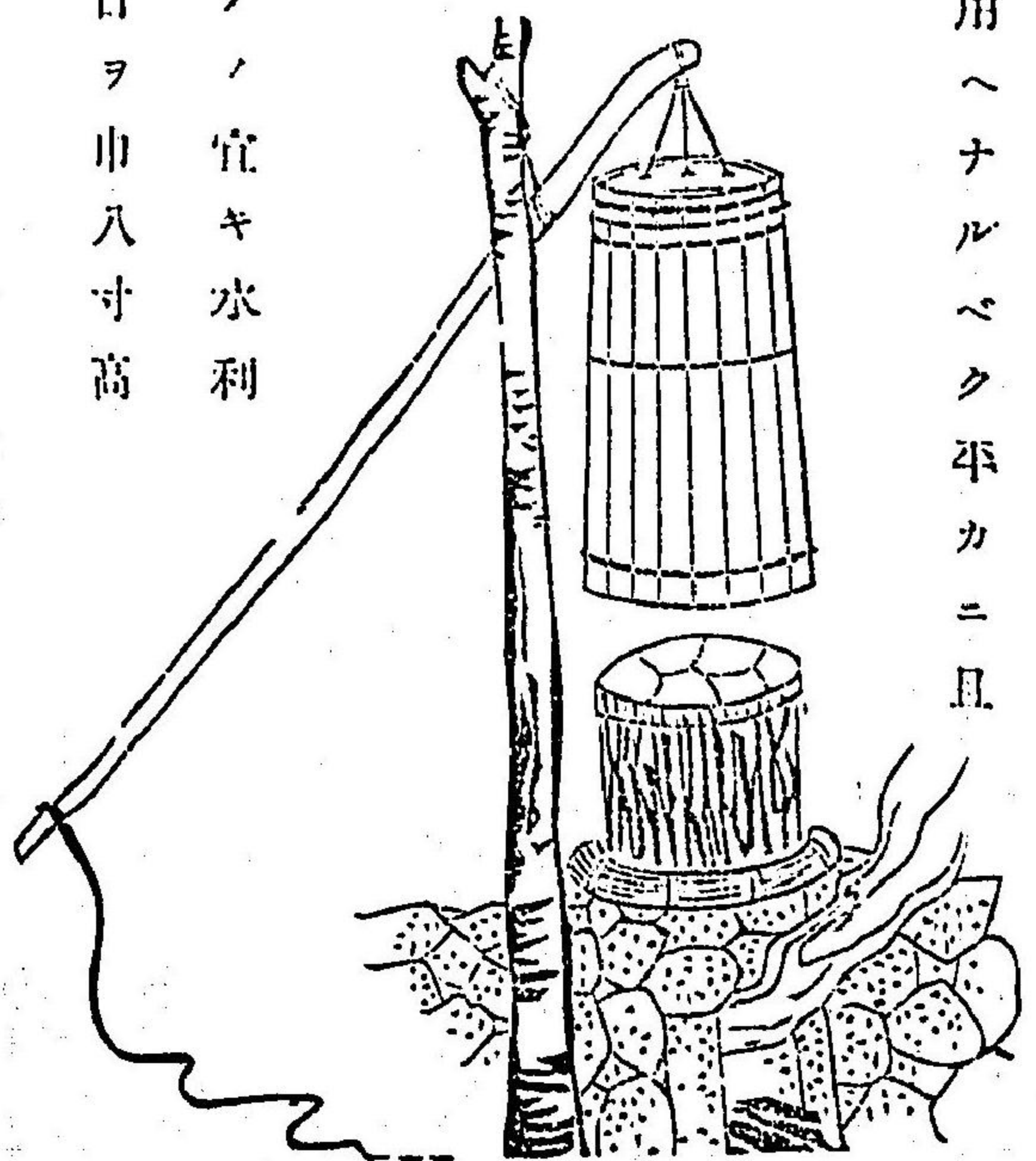
一苗木壹反歩三千本ヲ植ユルキハ右ノ耕作法ニ依レバ二年目即チ二回ノ夏ヲ經テ伐採スル者ヲ初切リト云ヘ上畑ナレバ壹反歩百貫匁ノ黒皮ヲ得白皮ニシテ四十貫匁ヲ得ルナリ而シテ翌々年數十本ノ樹幹ヨリ太キ者ヲ壹株ヨリ五六本位ヲ拔キ以テスルヲ二番伐リト稱ス之ヨリ年々六十貫匁ノ黒皮ヲ得ルナリ伐採ハ二年目又ハ三年目ニスルアリ然レトモ最モ利益ニシテ皮質善良ナルハ二年目即チ第二回ノ夏ヲ經タルモノヲ伐採スルニアリ植付ヨリ二年目ニ初切リヲナシ順次太キ三極ノミ伐採シ細キ

伐採ノ圖



モノハ次回ニ殘シ置クベシ斯スレバ株ノ保存方久シキニ堪ヘ且ツ每期等分ニ收穫スルヲ得ルナリ收穫季節ハ十二月上旬ヨリ翌年三月末迄收納スルヲ得ルモ二月上旬ヨリ三月中ヲ好期トス而シテ寒氣ノ甚シキ場所ハ春季ニ伐採スベシ然ラサレバ嚴寒ノタメ切口凍リテ株ヲ害スルコトアルベシ又伐リ方ハ小形ニシテ且ツ薄ク銳利ナル鎌(及先四寸柄ノ長サ尺五寸)ヲ用ヘナルベク平カニ且ツ日光ニ向フ様ニ伐ルベシ

伐採シタル生三極ハ便宜五尺位ノ東トナシ蒸割場ニ運搬シ蒸割セサル前ハ切口乾燥セサル様水氣アル土地ニ立テ置ベシ蒸割場ハ三極ニ接近シ口方リノ宜キ水利ノ便ナル所ヲ撰ムベシ竈ハ其口ヲ巾八寸高



サ一尺五寸位トシ内部二尺七八寸深サモ之レニ準シ堅固ニ且ツ簡便ニ築造スベシ竈ノ左側ニ長二間半位ノ柱ヲ立テ之レニ横木ヲ鉤シ其一方ニハ紐ヲ付ケ其紐ヲ伸縮シテ蒸桶ノ昇降スルニ供ス

蒸釜口經三尺五寸ヨリ三尺深サ壹尺五六寸位蒸桶ハ口三尺以上乃トス釜ト竈トノ間ハ粘土ヲ以テ密着セシメ蒸氣洩レサル様ニシ此外手桶柄杓等ヲ備ヘ尙小箕ヲ置キ三櫃ノ花ヲ釜ヨリ抄ヒ出スニ供ス三櫃ヲ蒸剝スルニハ先ツ釜ノ中ニ水五六斗ヲ入レ切置タル小束五六束ヲ締メテ大束トナシ之レヲ釜中エ逆ニ立テ蒸桶ヲ覆フキ一二本ノ三櫃ヲ桶ト釜トノ間ニ差込ミ置キ時間ヲ計リ壹時間半位拔出シ之レカ樹口掛リ廻シテ剝キ見ルベシ皮ト木ト容易ニ分レ又其皮ヲ横ニ引延シ見ニ纖維分離セズシテ網狀ニ延ヒルハ適度ナル者ナリ既ニ蒸熟シタルハ蒸桶ヲ鉤上ケ掛ケ替ヲナスヘシ此場合ニハ能ク釜中ノ三櫃花ヲ抄ヒ去ルヘシ又釜中ニハ新ナル湯ヲ補足シ前ノ如ク仕掛クルナ

リ次回ノ蒸熟スル迄ニハ必ス相應ノ乾竿ヲ備ヒ剝タル皮ハ一握リ位ニシ元ノ方ヲ藁ニテ結ヒ乾竿ニ倒垂シ乾燥セシムヘシ右ノ如クスルヲ二日間ヲ經ハ少シク乾クヲ以テ今回ハ小束三四束ヲ中央ヨリ少シク先キ即チ六分位ノ所ヲ同皮ヲ以テ結束シ前ニ反シテ掛ケ直シ藁ニ結ヒタル藁ヲ切り去ルヘシ斯テ一日程乾カシ次ノ日ヨリハ地上壹尺五六寸上リニ架ヲ造リ其上ニ併ヘ乾スヘシ四五日ヲ經バ充分ニ乾燥ス乾燥ノ不充分ナル者ハ徹ヲ生スル憂アリ注意シテ能ク乾スヘシ他方ヘ運搬スルニハ白皮ニ製スルヲ良トス是ハ容積ト重量トヲ減スルヲ以テ運搬ニ便利ナルノミナラス運賃ヲ大井ニ減スルノ利益アリ且ツ婦女子ニテ製スルヲ得ル者ナレバ他ノ仕事ヲナスヨリモ割合ヨキ貨銀ヲ收入スルヲ得現今當地方ニ於テ黒皮ヲ白皮ニスルニ黒皮三十貫ニシテ五十錢乃至六十錢ヲ支拂フ上等製ナレバ男一人女二人ヲ要スルモ先ツ女三人ニテ仕上ルナリ

白皮ノ製法ハ黒皮ヲ十二時間以上清水(流水ヲ良トス)中ニ浸シ柔カ
 ニナルヲ待チ引上ゲ一本ヅ、竹小替ニ挿シ引キ剝ナリ流レナキ地
 ハ溜水ニ浸スモ可ナレル毎日水ヲ交換スルニアラザレバ大非ニ皮
 ノ光澤ヲ損ス竹小替ニテ剝キタル皮ハ小庖丁ニテ粗皮(外色ト眞皮
 ル青色ヲ帶タ)傷所等ヲ削リ剝クヘシ之レヲ精撰ト云フ質ノ良否ニ
 ヨリ黒皮三十貫ニシテ白皮拾貳貫乃至十三貫々ヲ得此乾燥方ハ黒
 皮、如ク爲スヘシ

本項殖物ハ能我地方ニ適シ栽培容易ニシテ永遠ニ涉リ販路倍々盛
 大ニ赴ク望ミアリ蓋シ製紙トシテ海外輸出重要品ノミナラズ本邦
 特自ノ物産ナレバナリ之レ公利國益ノ業先年我縣下各地ノ有志者
 栽培セシ者アリシカ販路乏シク且價格モ低廉ナルタメ樹木移掘放
 棄シテ絶ツノ如キ悲境アリシガ八九年前ニハ產地静岡高知山梨ノ
 各縣ニ於テモ暴落ノ價アリシガ爾來製紙改良ト共ニ原料ノ價格ヲ

高メ當今ニ至リテモ大差ナク栽培者ニ利益アル價格ナルヲ以テ近
 年諸縣ニ於テモ相競テ之ガ栽培ヲ爲ス頗ル盛ナリ故ニ先輩ノ栽培
 者初作者トモ耕耘収納ニ於テ奮テ勉勵從業セラレ度尙苗樹植付製
 皮賣買等ニ至リテハ親切懇到ニシテ單純薄利ヲ旨トシ公平ニ業務
 ヲ擴張スルノ眞意ナレハ各位是ヲ諄シ試作培養アランコトヲ

上都賀郡今市町大字今市

產地視察試作賛成 大橋東四郎

全 斷 福田 啓吉

試作賛成員

上都賀郡今市	高橋彌次平	今市町	中居辨道
池田惣三郎	池田惣三郎	今市町	小野安之助
渡邊佐平	渡邊佐平	今市町	吉原清次
上澤慎一郎	上澤慎一郎	今市町	福田登久彌
平田徳太郎	平田徳太郎	今市町	吉原富次
大嶋傳一郎	大嶋傳一郎	今市町	平野善次
齋藤新一郎	齋藤新一郎	今市町	平野豊次郎
手塚邦一郎	手塚邦一郎	今市町	加藤清吉
稻村伊與	稻村伊與	今市町	荒井伊三郎
我妻善次郎	我妻善次郎	今市町	安生順一
沼尻源次郎	沼尻源次郎	今市町	出井篤太郎
吉原初太郎	吉原初太郎	今市町	荒井時一郎

全郡日光町

全郡日光町	林良傳	全郡落合村	加藤昇一郎
全郡山久保町	谷行順	全郡板荷村	福田豊作
全郡大字北泉	齊藤市作	全郡鹿沼町	渡邊庄三郎
全郡南押原村	石原佐助	全郡全町	井上源八郎
全郡小來川村	佐藤善三郎	下都賀郡絹村	早乙女常吉
全郡今市町	大橋常太郎	下都賀郡大澤村	添野傳左工門
全郡今市町	古峰重造	下都賀郡大澤村	關根友三郎
全郡今市町	茂呂房吉	下都賀郡大澤村	手塚常三郎
全郡今市町	伊藤兵吉	下都賀郡大澤村	吉川農場
全郡今市町	伊藤兵吉	下都賀郡大澤村	北條欣四郎
全郡今市町	伊藤兵吉	下都賀郡大澤村	小野口安吉
全郡今市町	伊藤兵吉	下都賀郡大澤村	關根源内
全郡今市町	伊藤兵吉	下都賀郡大澤村	阿久津梅吉
全郡今市町	伊藤兵吉	下都賀郡大澤村	小野新平
全郡今市町	伊藤兵吉	下都賀郡大澤村	吉原林次
全郡今市町	伊藤兵吉	下都賀郡大澤村	吉原林次

明治三十二年二月十九日印刷
全 年二月二十六日出版

非賣品

栃木縣上都賀郡今市町大字今市二百番地

編輯兼發行人

茂呂彌五三郎

望月郷平

栃木縣上都賀郡鹿沼石橋町百〇三番地

印刷人 宇賀神啓一郎

同

印刷所 晃陽社

